

# 日薬、改めて反対姿勢示す

## 調剤の外部委託で議論

規制改革推進会議

政府の規制改革推進会議医療・介護・感染症対策ワーキンググループは3月15日、調剤業務の外部委託について議論し、薬剤師団体側が改めて実施に難色を示した。日本薬剤師会は、監査実施の難しさや個人情報漏洩を危惧したほか、日本保険薬局協会(NPHA)は調剤の一連業務のうちどの工程を委託するかなど、想定している外部委託の内容を明確化するよう求めた。

この日のWGで國峯孝祐弁護士(國峯法律事務所)は、外部委託した場合の責任の分担に関する考えを整理、公表した。刑事・行政責任については、受託した薬局に所属する薬剤師にあるとした一方、委託した薬局が不正確な処方情報を送信して結果的に患者に被害が生じた場合などは、委託した薬局に所属する薬剤師に責任が生じると説明。

また、委託する薬局の判断で外部委託する場合でも、刑事・行政責任共に、現行よりも重くなることはないとの見解も示した。

日薬は1月のWGでも、「責任の所在を不明瞭にし、新たなリスクを伴い、患者の医療安全の確保が困難」として、外部委託に反対する考えを

示していた。

この日の会合でも、「機械化やデジタル化、イノベーションを否定するものではない」とする一方、外部委託に関する確実な監査は難しく、患者の死亡事故が発生していること、個人情報の漏洩事例も多数確認されているなどとして、改めて外部委託に反対した。

NPHAも、「機械化により安心・安全につながる可能性もあるが、どのような委託のあり方が良いかは精査が必要」として、調剤業務のどの工程を委託するか、最終監査や薬剤交付はどちらが行うかなど、検討を進める上での共通認識として、どのような外部委託を想定しているか明確にするよう求めた。

一方、日本フランチャイズチェーン協会に加盟するローソンは、OTC医薬品を販売するコンビニを拡大するため、協会が従来から提案している薬剤師等の有資格者を介した遠隔販売実現のほか、登録販売者の管理者要件緩和も要望した。

登録販売者が薬剤師や実務経験のある登録販売者が店舗にいない場合に1人で販売を行うためには、医薬品医療機器等法の施行規則で定める「過去5年以内に2年以上で計1920時間の実務経験」とする管理者要件

# 20年薬剤師数は32万人に

薬局増で過去最高更新

厚生労働省は、2020年薬剤師統計の概況を公表した。全国の薬剤師数は18年の前回調査から1万人超増加した32万1982人で過去最多となった。薬局薬剤師数は4.7%増の18万8982人と病院薬剤師の伸びを上回り、病院と薬局の薬剤師数の差がさらに拡大した。薬局薬剤師が大幅に増加する一方、大学や医薬品関係企業に勤務する薬剤師は減少した。

統計は、薬剤師法に基づいて2年に1度届け出られた薬剤師の各届出票を集計したもの。20年12月31日現在の全国の「薬剤師数」は32万1982人で、前回から1万0693人(3.4%)増加。性別では、女性が19万7740人で総数の61.4%を占め、男性は12万4242人で38.6%だった。人口10万人当たりの薬剤師数は255.2人で、前回から9.0人増加した。

従事している施設・業務別に見ると、「薬局」が18万8982人(58.7%)で、前回から8567人(4.7ポイント)増加した。一方、薬剤師不足が叫ばれる「医療施設」の従事者は6万1603人(19.1%)と1647人(2.7ポイント)増加し、6万人を突破した。このうち、「病院」は5万5948人、「診療所」は5655人だった。

「大学」は5111人で、前回から152人減少したほか、「医薬品関係企業」も3万9044人で2259人減少した。「衛生行政機関または保健衛生施設」は6776人で115人増加した。

薬局と医療施設(病院・診療所)に従事する人口10万人当たりの薬剤師数は198.6人で、前回から8.5人増加。都道府県別に見ると、徳島県の238.6人が最多で、次いで東京都の234.9人、兵庫県の233.9人が続いた。最少は沖縄県の148.3人で、福井県の157.0人、青森県の161.2人の順となり、薬剤師の地域偏在が課題として浮き彫りとなっている。

(2022年3月23日掲載)

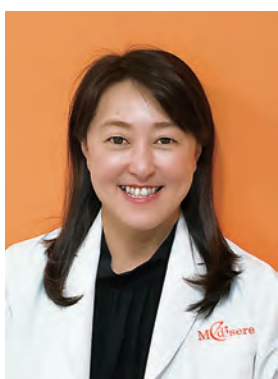
を満たす必要がある。

しかし、同社は1日8時間勤務で20日間勤務すれば1年間で1920時間に達するとして、通算2年以上の実務要件を撤廃するよう求めた。

要望に対して、厚生労働省は「管理者になる上で必要な最低限の期間を緩和することは適切でない」と回答した。

(2022年3月23日掲載)

## 薬学部にと誇りを持って



メディセレスクール 社長

児島 恵美子

こんにちは。メディセレのしゃっちゃん児島恵美子です。

先日、中学生が「戦争、やばいっすよね」と言ってきたので、「本当に……。ちなみに戦争のことは何で知ったの?」と聞いたら「TikTok」と言われ、情報を得るメディアの変化に驚きました。

ウクライナとロシアの戦争には衝撃を受けました。世の中何が起るかわからないと改めて思いました。争いの変貌ぶりは恐ろしいです。武士道や騎士道と礼儀を重んじられていた時代から、戦争というルール無用の争いの時

国試予備校の現場から

代になり、刀から今や銃、爆弾、生物兵器、核爆弾やドローンと変化しています。

そこに抗うかのように、医療も進歩していきます。薬学部はその医療の中でも大切な薬を扱う専門家を養成する学部ですので、勉強する分野は広がりますし、進化もします。勉強は大変ですが、薬学部に属する誇りを持っていただきたいと思います。なぜなら皆さんが学んでいる知識はたくさんの人を救い、国や世界を救うことになるからです。コロナ禍でも医療の大切さが改めて世間に理解されたと思います。

その医療の世界の入口に皆さんはいるのです。高校時代の同級生が大学生

活を謳歌している中、「なぜ勉強しないといけないのか」と薬学部に来たことを後悔するかもしれませんが、人生の中で学生時代は短く、社会に出た時には医療を学んだ者は活躍の機会が多くあるので、知識を生かして活躍してほしいと思います。

人が一番成長する時は、土壇場と正念場です。簡単にいうと「追い込まれた時」です。薬学部では卒業試験や国家試験といった「追い込まれる機会」が他学部より多いです。その分、人として成長します。だから薬学部で大いに学んでほしいと思います。それが卒業試験や国家試験につながるだけでなく、社会での活躍にもつながっていきますので。



# 薬局実務実習に行く前に 知っておきたい 法律知識

著者：白神 誠 A5判/203頁 / 定価 2,200円(本体2,000円+税10%)

### 「薬学生」「指導薬剤師」に役立つ!

薬学生が実務実習に向けて知っておくべき法規・制度の知識を会話形式でわかりやすく解説。実務の内容と関連する法律を結びつけた学習ができる。

#### POINT

- 実務に沿った会話形式で解説することで、その場面を思い描きながら学べる。
- 項目ごとに要点をまとめた「Key points」を記載し、知識の整理ができる。



詳細・購入はこちら

薬事日報社 書籍のご注文は、オンラインショップ (<https://yakuji-shop.jp/>) または、書籍注文FAX03-3866-8408まで。